

# TRAUM

EUROSTYLE PRO SHOP

■ 問い合わせ：トラウム  
住所：石川県金沢市湊2丁目2番地2  
TEL:076-255-6568  
営業時間：10:00～19:00  
定休日：水曜日、第1、第3日曜日  
http://www.traum.jp

## 「触れる機会が多い部分」に施工することで避けられない詳細な傷をしっかりと防ぐ

もちろんその気にさえなればボディ全面に施工することも可能。薄くしなやかなので「貼った感」はなく、まるで上質なコーティングを施したかのようなツヤが得られるが、その分、相当なコストも覚悟しなければならない。そこでトラウムは最も効果を実感できる部分としてヘッドライトやドアノブトランクハッチなど数カ所をチョイス。ここに施工することで保護とコストの両立を実現。要は体や荷物などで触れる機会が多い部分の小傷を防ぐというわけだ。

### メッキモールのウロコも除去&プロテクションで完全対応!!



まずはサンダーを使いウロコサビを物理的に完全に除去。この時点でツヤも蘇っている。



欧州車の宿命(?)でもあるメッキモールのウロコサビ。トラウムはこの問題も解決。



完了。貼ることによって湿気や水滴を完全に防ぐためウロコサビも発生しなくなる。



メッキモールの形状に合わせて切り出したダイヤモンドスウェルの形状に合わせて切り出したダイヤモンドスウェルを慎重に貼ってゆく。

## 整備&メンテナンス

### 高い技術を求めて依頼が絶えないトラウムの十八番

辰野代表の経歴を一言で表現すれば、あらゆる車種で豊富な経験を積んだ凄腕メカニック(元VWディーラー整備士)。というわけで当然、整備は最も得意とする業務。経験に加えて最新診断機など専用アイテムも駆使して的確にトラブル原因を探し出し解決へとつなげる。要望があればエンジンを降ろしてのオーバーホールも対応というから心強い。



現行車種であるゴルフ8から年季が入ったクルマまでトータルでサポート。修理だけでなく日頃のメンテナンスや車検も大歓迎。

## コーティング

### ビット内に専用ブースを設置し完璧な仕上がりを追究

現場所に移転してオープン後、直ぐ様ビットの改造へと踏み切った辰野代表。目的は依頼が急増していたコーティング需要に対応するため。「せっかく頼まれた以上はよりよい仕上がりでお願いしたい、そう考えて専用ブースを作りました」。カーテンで囲った内部には作業に最適な空間が広がる。



コーティング剤は保管状況や使い方でアドバイス。ダイヤモンドスウェルの上から施工できるコーティング剤も用意している。

### ドアノブ



ノブ自体ではなく裏のボディ側に施工。爪による傷が付きやすい部分だけあって効果はきめん。

### ヘッドライト



走行中の飛び石などによる傷からの保護はもちろん紫外線による黄ばみを防ぐ点でも施工する価値は大。

### リヤハッチ



荷物の積み降ろしなどによりどうしても細かい傷が付きやすい部分。リヤバンパー上部全体に施工する。

### ステップ



傷付きやすい部分ナンバー1。底が固い靴の場合は付く傷も目立つ場合が多いため施工して損はない。



チタニウムコンディショナー  
メンテナンス用として設定されている「チタニウムコンディショナー」。フィルム表面に疑似被膜を形成することで耐候性・防汚性を引き上げる。



## カスタム&チューン

### どのような要望もしっかりカタチにしてしまう

凄腕メカニックであると同時に一人の熱烈なクルマ好きでもある辰野代表。当然ながら自らのプロショップをオープンするにあたってカスタム&チューニングを除外することなど考えられなかった。「足回り、ボディ、エンジン、インテリア、何でもオマカセ下さい。サーキット向けのカリカリチューンもやりますよ!」と意欲満々。



写真のような派手なワンオフカスタムもOK。こういった依頼は辰野代表自身もクワクワするそだ。



# DIAMOND SWELL

## ボディを完璧に守り、印象も激変させる!!

## それはまさに見えないプロテクター

プロテクションフィルムと聞いて連想するのは厚みある透明ビニールシート。貼れば即座にわかってしまう野暮ったいものだった。だが今回紹介するダイヤモンドスウェルはまったく違う。高い保護性能を持ちつつも薄くしなやかな逸品なのである。

ボディ保護最優先で考えた場合、「プロテクションフィルムを貼る」以上の方法はない。透明なビニールシートゆえクッション性が高く、物理的な衝撃に対し圧倒的な耐性を発揮する。走行中にぶつかる小石や砂、虫などに加え、洗車ブラシや水垢、鳥糞といった塗装を痛める要因も完璧にカット。さらに長期間に渡ってジワジワと塗装を蝕み、色あせの原因となる紫外線の影響を軽減する点でも効果絶大なのだ。だが、従来のプロテクションフィルムには大きな弱点があった。どうしても「ビニールを貼った」感が出てしまう仕上がりは隠しようがなく、ツヤも今一つと、見た目的に貼っている箇所と貼っていないところの差が大きかった。

正式名ダイヤモンドスウェル・ペイントプロテクションフィルム。最近、急激に施工実績を伸ばしているこのアイテムはかなり画期的。ペイントと

入っていることから想像できる通り、まるで塗ったかのように違和感皆無な仕上がりが得られるポイントは極薄でありながらも高透明PETフィルムを重ねた積層構造にある。接着剤やトップコートまで含めたその数、実に6層。限りなく薄く透明、表面には輝くようなツヤを持ち、肝心の保護性能は従来品同等以上。しかも軽い擦り傷程度なら時間経過とともに消失する自己修復機能付きとすれば人気が出ないはずはない。

数多くの施工実績を持つトラウムでは、このダイヤモンドスウェルを要所所に使うことで効果的、かつ低コストなボディ保護を実現。「ヘッドライトなら左右で税別3万円から。3年以上の耐久性を持ち、紫外線を防ぐため黄ばみ防止の点でもおすすめです(辰野代表)」。愛車を大切にしたい人すべてに最適な新時代のプロテクションフィルム、注目である。